

(様式1)

平成19年度 事務事業評価表

記入年月日	平成19年4月2日	記入者		連絡先	2562
平成18年度部名	市民部	課名	交通・地域安全課	課長名	江成政興
平成19年度部名	防災安全部	課名	交通・地域安全課	課長名	大貫雅巳
事務事業名	安全・安心まちづくり推進協議会補助金				
予算上の事務事業名	安全・安心まちづくり推進協議会補助金				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		23220		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします				
基本施策名	第2節 安心して暮らせるまちづくり				
施策名	第2施策 犯罪のないまちづくり				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
3 個別計画の概要					
計画名	概要				
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	▼		5 事業開始年度	▼	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
安全・安心まちづくりを市民総ぐるみで推進するため、防犯・交通安全団体等や警察、市を構成員として組織する安全・安心まちづくり推進協議会に対し、その活動費等を助成する。				相模原市安全・安心まちづくり推進協議会	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
1 交付団体名 相模原市安全・安心まちづくり推進協議会					
2 補助率 県補助金、繰越金等を除く10割					
3 補助開始年度 平成17年度					
4 団体の概要					
(1) 会長 相模原市長					
(2) 構成団体 交通安全関係団体、防犯関係団体、自治会、警察など115団体					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	6,842	14,830	18,101	15,101
一般財源	0	6,842	14,830	18,101	15,101
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	5,635	9,660	9,660	9,660
事業コスト合計	0	12,477	24,490	27,761	24,761
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	安全・安心まちづくり推進協議会補助金			対象名称 と単位	安全・安心まちづくり 推進協議会
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	12,477	24,490	27,761	24,761
対象数	0	1	1	1	1
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	12,477,000	24,490,000	27,761,000	24,761,000
前年度比		#DIV/0!	1.96	1.13	0.89

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	各種啓発活動実施回数（回）	指標式と指標の説明	啓発活動実施回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	13.0	23.0		
目標	0.0	13.0	23.0	23.0	23.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	100.0	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	人口千人当たり犯罪発生件数（‰）	指標式と指標の説明	$\frac{\text{該年犯罪発生件数}}{\text{人口} \times 1,000}$ 犯罪件数増加前のH7件数（15.4件）をH21達成目標として設定		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	25.3	19.2	16.7		
目標	24.4	22.3	20.3	18.5	16.9
目標達成度（%）	96.4	116.1	121.6		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
〔 〕：良好な状態を維持する事業					
〔 〕：概ね良好な状況である事業					
〔 〕：見直しを行う必要がある事業					
〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		防犯と交通安全を「地域安全」として、総合的、一体的、そして市民総ぐるみで取り組むための組織は初めての試みであり、今後も、その機能充実を図る必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
現在、事務局主導で事業が展開されているが、今後は、約110の構成団体の機能、人材の活用・協力による事業実施について検討する必要がある。			事業が事務局主体で実施されており、構成団体の役割が不明確		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		今後も効率的・効果的な事業の実施を推進すること。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			